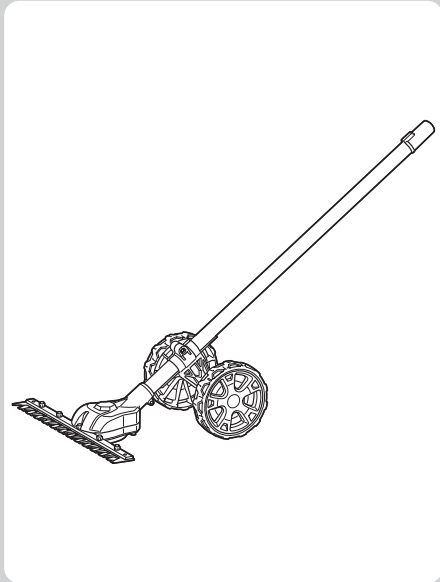




# 取扱説明書

## グラウンドトリマ アタッチメント

モデル EN424MP



このたびはグラウンドトリマアタッチメントをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



## もくじ

### はじめに

主要機能	2
安全上のご注意	3
各部名称	7
標準付属品の確認	8
別販売品のご紹介	8

### ご使用前の準備

組み立て	9
------	---

### 使い方

本製品の操作	15
・ ブレードカバーの取りはずし/取り付け方法	15
・ ホイールの位置調整方法	16
・ 刈り込み方法	18
使用後の取り扱い	19
・ 本製品のお手入れ	19
・ 保管	19

### 保守/点検

保守	20
消耗品の交換・補充	21
故障かな?と思ったら	29

# はじめに

## 主要機能

主要機能		モデル
刈り込み幅		EN424MP 330 mm
MUX01G 取付時	ストローク数 (カット数)	(低速) 1,200 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (2,400 min <sup>-1</sup> (回 / 分)) (中速) 1,700 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (3,400 min <sup>-1</sup> (回 / 分)) (高速) 2,000 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (4,000 min <sup>-1</sup> (回 / 分))
MUX60D 取付時		(低速) 1,200 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (2,400 min <sup>-1</sup> (回 / 分)) (中速) 1,700 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (3,400 min <sup>-1</sup> (回 / 分)) (高速) 2,000 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (4,000 min <sup>-1</sup> (回 / 分))
MUX18D 取付時		(低速) 1,400 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (2,800 min <sup>-1</sup> (回 / 分)) (高速) 2,000 min <sup>-1</sup> (往復 / 分) (4,000 min <sup>-1</sup> (回 / 分))
本製品寸法※		長さ 820 mm × 幅 350 mm × 高さ 191 mm
質量※		2.2 kg

※：ブレードカバー非装着時

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 安全上のご注意

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ グラウンドトリマアタッチメントを安全に使用していただくため、次の事項を必ず守ってください。

### 注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

#### 警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

#### 注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

#### 注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

## ⚠ 警告

1. 小さい子供やペットのいるそばで使用しないでください。また小さい子供には使用させないでください。
  - ・ 事故の原因になります。
2. 刈り込み以外の用途には、使用しないでください。
3. 作業に適した服装、および防護具（保護帽、保護メガネ（ゴーグル）、滑り止めの付いた安全靴、防振手袋、耳栓、すね当てなど）を着用してください。
  - ・ けがの原因になります。
4. 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
5. ハンドルと肩掛けバンドは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
6. 作業場所を事前によく調査し、危険な物がないか確認してください（雨上がりなど、足場の悪い場所での作業は避けてください。転倒してけがの原因になります）。
7. 作業場所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。埋設物があると刈刃が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
8. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
  - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
9. 足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。また、ハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。
  - ・ 転倒してけがの原因になります。
10. 本製品は両手でハンドルを確実に保持し、体重が両足にかかるように適度に足を開いて使用してください。その際、ハンドル部は常に乾いた状態にし、手が滑らないようにしてください。
  - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
11. 落雷の恐れがある場合は本製品を使用しないでください。
  - ・ 感電ややけどの恐れがあります。
12. 本製品を雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
  - ・ 感電や本製品およびバッテリーが故障する恐れがあります。
13. 電線、電話線、その他通信用ケーブルなどには高電圧の電流が流れています。作業中に本製品が絶対触れないよう十分注意してください。
14. 不意な始動は避けてください。
  - ・ スイッチに指をかけて連発しないでください。
15. 使用前にシャープブレードにひび割れ、歪み、異常摩耗などキズがないことを確かめてください。
  - ・ これらのキズを発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。
16. 使用前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。
17. 金属製フェンスなどの硬い物をかみ込むと、刃の損傷や本製品故障の原因になるため十分注意してください。

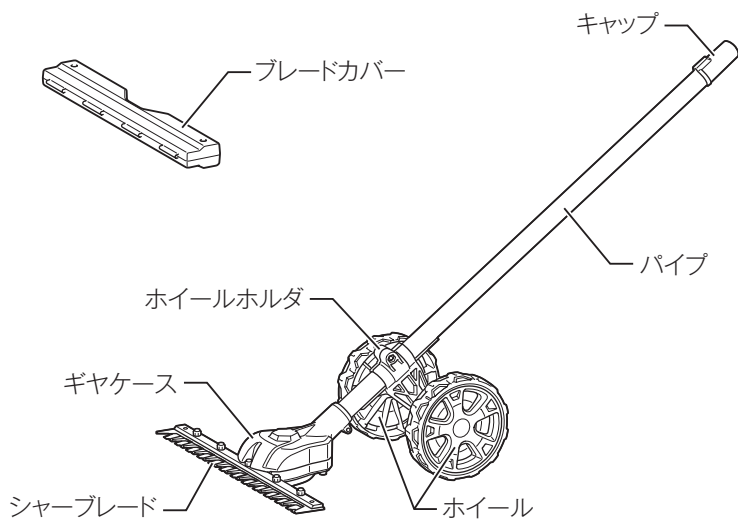
## ⚠ 警告

18. 小石、針金、空カン、空ビンなどの障害物は取り除いてから使用してください。
19. 無理な姿勢で作業をしないでください。
20. 使用中は半径 15 m以内に障害物（電線など）、および他の人や動物を近づけないでください。
21. 始動時や使用中は、不用意に身体をシャープブレードに近づけないでください。
  - ・ けがの原因になります。
22. 使用中は、シャープブレードを自分の方に向けしないでください。
  - ・ けがの原因になります。
23. シャープブレードが動いているときに、絶対にシャープブレードに触れないでください。非常に危険です。シャープブレードに触れる場合は必ずスイッチを切り、スプリットモータのバッテリーを抜いてください。
24. 作業時は石や金属など、硬い物にシャープブレードを当てないでください。障害物の飛散、本製品の跳ね返り、シャープブレードの破損などにより事故の原因になります。
25. 使用中に異物をかみ込んでシャープブレードが動かなくなったときは、必ずスイッチを切り、バッテリーを取りはずしてから、ペンチなどの工具を使って異物を取り除いてください。
  - ・ 手で異物を取り除くと、取り除いた反動でシャープブレードが動いて、けがの原因になります。
26. 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
  - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
27. 誤って落としたり、ぶつけたときは、シャープブレードや本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
28. 本製品は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体に負担をかけることがありますので、定期的に休憩をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
  - ・ 力仕事に不慣れな、例えば高齢の方は、特に身体への負担にご注意ください。
29. 雨の中で、バッテリーをスプリットモータからははずさないでください。
  - ・ 感電や発熱、発火、破裂の恐れがあります。
30. 使用直後の本製品のギヤケース部を触らないでください。
  - ・ やけどをする可能性があります。
31. 本製品の使用者が他の人や他の人の財産に対して、本製品に不備がない事故や、損害を与えた場合はその責任を負う義務があります。
32. 本製品を移動、運搬、保管する際は、スプリットモータのバッテリーを抜いてください。
  - ・ 事故の原因になります。

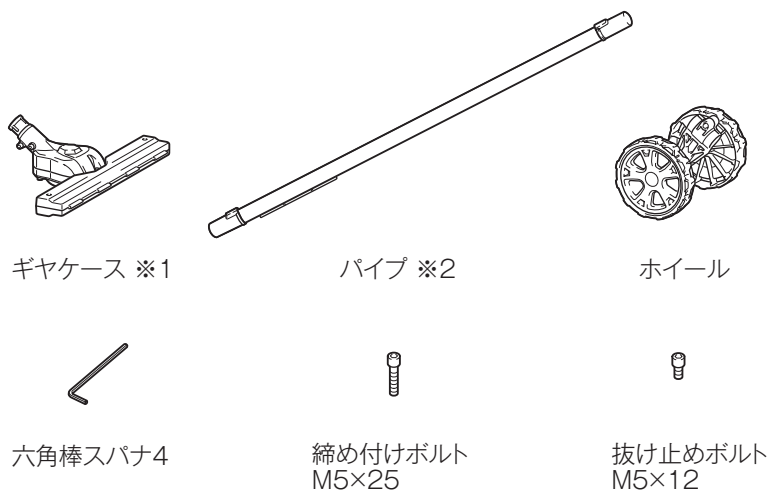
## ⚠ 注意

1. 本製品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 本製品を正しく、安全にお使いいただくためにも、ボルトやネジの締めりを点検して、ゆるんでいたら確実に締め直してください。
3. 使用しないとき、シャープブレードのお手入れ以外の保守・点検時、または持ち運ぶときは、シャープブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにしてください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。
  - ・ けがの原因になります。
4. シャープブレードのカバー取り付け、取りはずしの際は、刃先に注意してけがをしないようにしてください。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
  - ・ 本製品などを落としたときなど、事故の原因になります。
6. 油および殺虫剤などの薬品が本製品に付いたままにしないでください。
  - ・ 変色・変形・割れなど、本製品が損傷する恐れがあります。
7. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
  - ・ けがの原因になります。
8. 作業中、作業直後の金属部は高温になっている場合がありますので、触れないでください。
  - ・ やけどの恐れがあります。
9. 格納時はきれいに掃除、メンテナンスをしてください。
10. 本製品は立て掛けて保管しないでください。
  - ・ 不意に倒れて思わぬ事故を引き起こす可能性があります。
11. 定期的に販売店にて点検・整備を行ってください。
12. ご使用になる製品の取扱説明書の記載事項を必ずお守りください。

## 各部名称



## 梱包部品の確認



※1：ブレードカバー、キャップが取り付けられています。

※2：両端にキャップが取り付けられています。

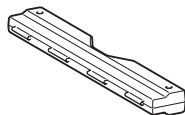
## 標準付属品の確認

標準付属品	モデル	EN424MP
ブレードカバー※ 1		○
六角棒スパナ 4		○
キャップ (パイプ用) (2個) ※ 2		○
キャップ (ギヤケース用) ※ 3		○

※ 1：シャープブレードに取り付けられています。

※ 2：パイプに取り付けられています。

※ 3：ギヤケースに取り付けられています。



ブレードカバー



六角棒スパナ4



キャップ  
(パイプ用)



キャップ  
(ギヤケース用)

## 別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

## シャープブレード

- ・ シャープブレード 330  
部品番号：A-76015

## ご使用前の準備

### 組み立て

#### ⚠ 警告

本アタッチメントの取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、スプリットモータからバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差し込んだまま行くと、事故の原因となります。

#### ⚠ 注意

本アタッチメントの取り付け、取りはずしの際は、必ず手袋を着用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

本アタッチメントの取り付け、取りはずしの際は、ブレードカバーを付けたまま行ってください。

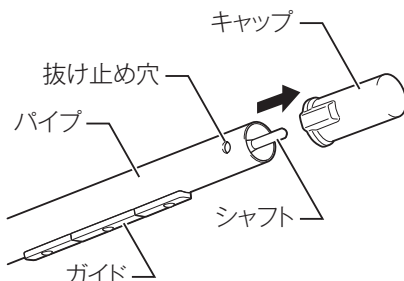
- ・ けがの恐れがあります。

ホイールホルダの位置を調整する際は、付属の六角棒スパナ 4 でボルトをしっかりと固定してください。

パイプを組み立てる際は、付属の六角棒スパナ 4 でボルトをしっかりと固定してください。

### ホイールホルダの取り付け方

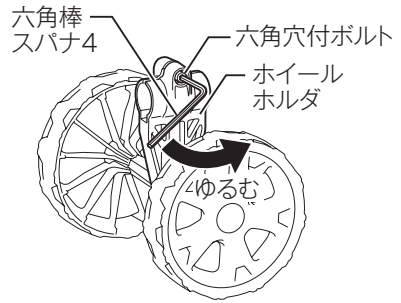
1. パイプのアタッチメント取り付け側のキャップをはずします。
  - ・ ガイドがある方がアタッチメント取り付け側です。またキャップをはずすと、アタッチメント取り付け側には抜け止め穴があります。



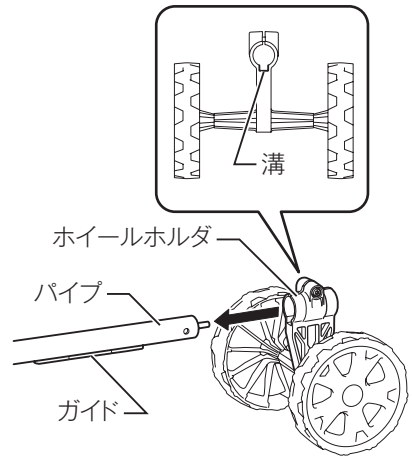
#### 注

- ・ キャップをはずした方を下にしてパイプを傾けると、シャフトが飛び出てくるのでご注意ください。

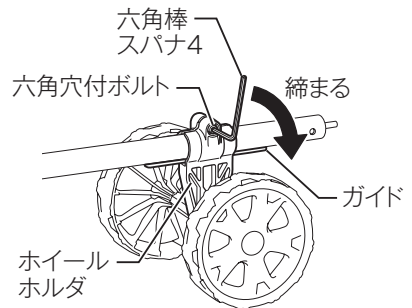
2. ホイールホルダの六角穴付ボルトを、付属の六角棒スパナ4で少しゆるめます。



3. ホイールホルダの溝にパイプのガイドを合わせて、ホイールホルダをパイプに取り付けます。
  - ・ホイールホルダの前後の向きはなく、どちらの向きでもパイプに取り付けることができます。

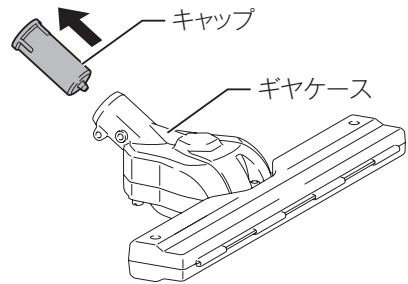


4. ホイールホルダの位置がパイプのガイドの中心付近になるように合わせて、六角穴付ボルトを、付属の六角棒スパナ4でしっかりと締め付けます。

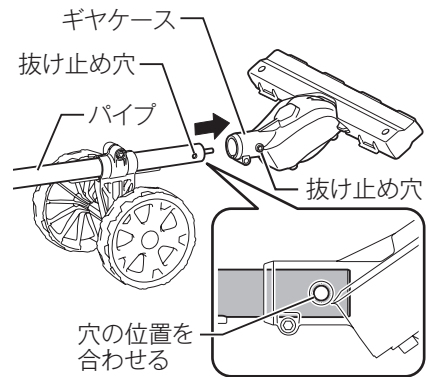


## パイプの取り付け方

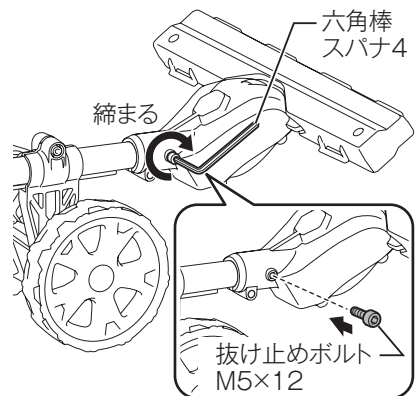
1. アタッチメントのギヤケースについているキャップをはずします。



2. パイプの抜け止め穴とギヤケースの抜け止め穴の位置が合うように、パイプをアタッチメントに差し込みます。



3. 付属の抜け止めボルト M5 × 12 を、付属の六角棒スパナ 4 で締め付けます。



# 注

- 2種類のボルトが付属しています。  
長い方が締め付けボルト M5 × 25、  
短い方が抜け止めボルト M5 × 12  
です。

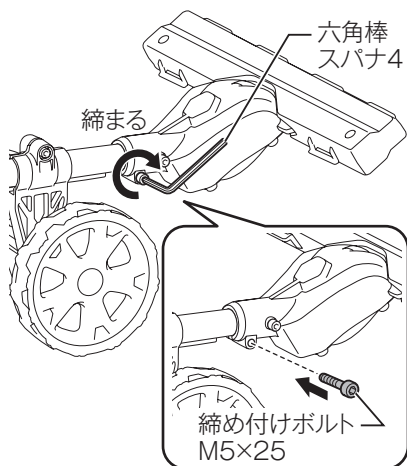
締め付けボルト  
M5×25



抜け止めボルト  
M5×12



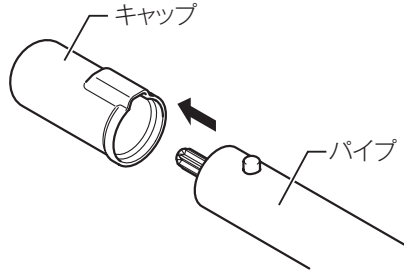
4. 付属の締め付けボルト M5 × 25 を、  
付属の六角棒スパナ 4 でしっかりと  
締め付け、パイプを固定します。



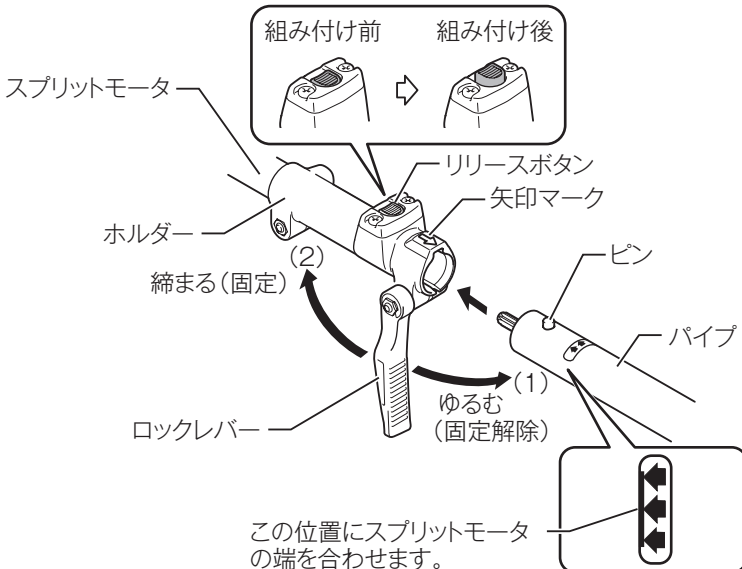
# グラウンドトリマアタッチメントの取り付け／取りはずし方法

## ■ 取り付け方

1. パイプの先端からキャップをはずします。  
※キャップは処分しないでください。



2. スプリットモータのロックレバーを (1) の方向に動かし、ゆるんでいることを確認します。
3. スプリットモータの矢印マークにパイプのピンの位置を合わせます。
4. パイプをスプリットモータの奥まで差し込み、リリースボタンが上がるのを確認します。
  - ・ リリースボタンが上がるとホルダーから抜けなくなります。
5. ロックレバーを矢印 (2) の方向に動かし、しっかり固定します。

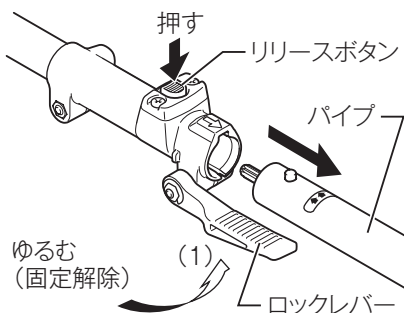


## 注

- パイプが挿入されていない状態でロックレバーを閉めないでください。破損の原因になります。また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーを閉めないでください。

## ■ 取りはずし方

1. ロックレバーを(1)の方向に動かし、固定解除の状態にします。
2. リリースボタンを押しながら、パイプを抜きます。



# 使い方

## 本製品の操作

### ブレードカバーの取りはずし／取り付け方法

#### ⚠ 警告

ブレードカバーの取りはずし、取り付けの際は、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

- ・ 本製品が作動して、けがの恐れがあります。

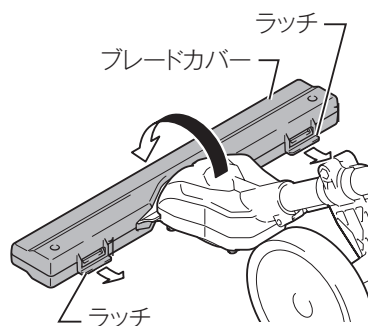
#### ⚠ 注意

ブレードカバーの取りはずし、取り付けの際は、シャープブレードに触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

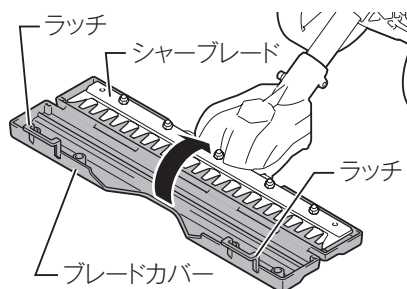
#### ■ 取りはずし方

1. ブレードカバーの左右のラッチを引き上げ、ブレードカバーを開きます。
2. ブレードカバーを取りはずします。



#### ■ 取り付け方

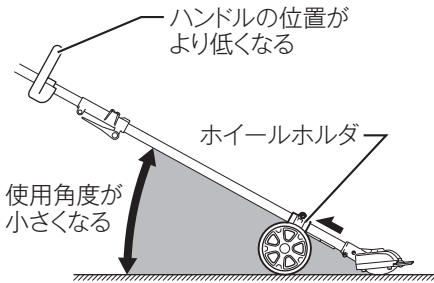
1. ブレードカバーを開いた状態で、ブレードカバー上にシャープブレードを置きます。
2. ブレードカバーを閉めて、ラッチで固定します。



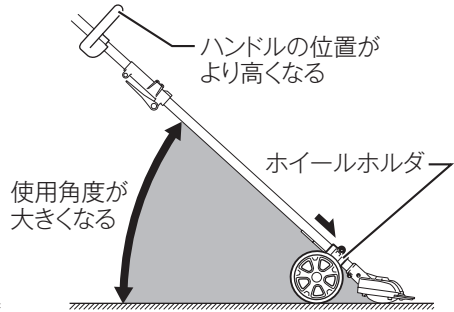
## ホイールの位置調整方法

- ・ ホイールホルダの位置を変更し、本製品の使用角度、ハンドルの高さを調整することで、身長に合った楽な姿勢で作業することができます。

パイプを寝かせて使用する場合



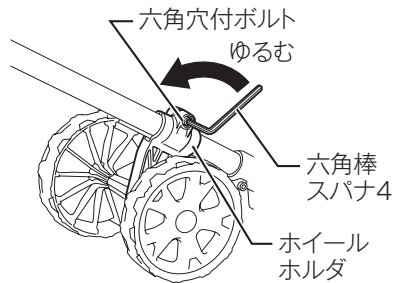
パイプを立てて使用する場合



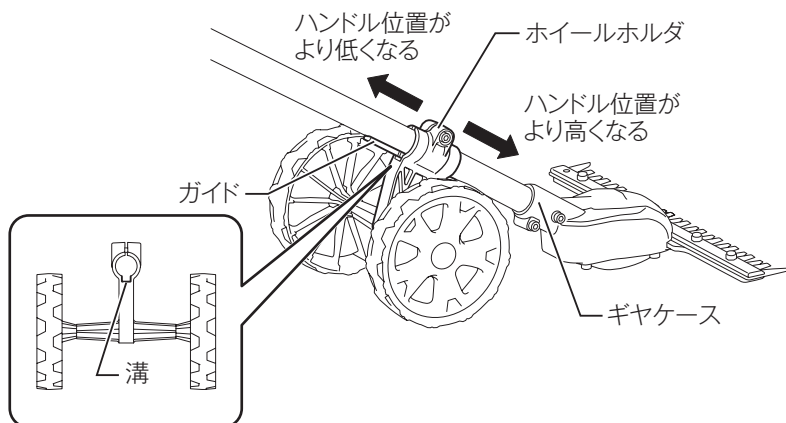
### ⚠ 注意

ホイールホルダの位置を調整する際は、付属の六角棒スパナ 4 でボルトをしっかりと固定してください。

1. ホイールホルダの六角穴付ボルトを、付属の六角棒スパナ 4 でゆるめます。

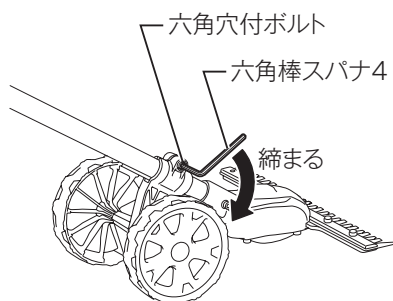


2. ホイールホルダの位置を調整します。
- ・ ハンドル位置をより高くするにはギヤケース側に調整し、ハンドル位置をより低くするにはスプリットモータ側に調整します。



## 注

- ・ ホイールホルダの位置調整はホイールホルダの溝とパイプのガイドが重なる範囲内で調整してください。
3. 六角穴付ボルトを付属の六角棒スパナ4でしっかりと締め付け、ホイールホルダを固定します。



## 刈り込み方法

1. 本製品をしっかり持ちます。
2. 本製品を刈り込みを行いたい場所に向けてスイッチを入れます。
3. 本製品を前方にゆっくり押し進めて刈り込み作業を行います。



## 使用後の取り扱い

### 本製品のお手入れ

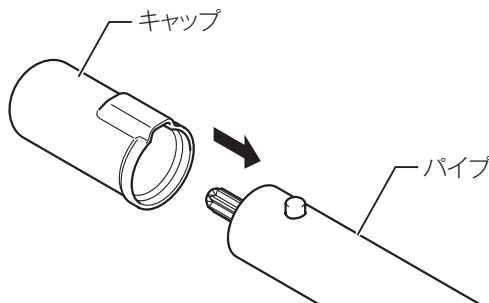
- ・ 使用後は乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
  - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### 保管

- ・ 本製品をスプリットモータから取りはずして保管する際は、パイプの先端にキャップをかぶせて保管してください。



- ・ シャーブレードにブレードカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かない所に保管してください。
- ・ 雨や水のかからない場所で保管してください。

## 保守

### ⚠ 警告

点検、整備を行う際は、必ずスイッチを切り、スプリットモータからバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差し込んだまま行くと、事故の原因となります。

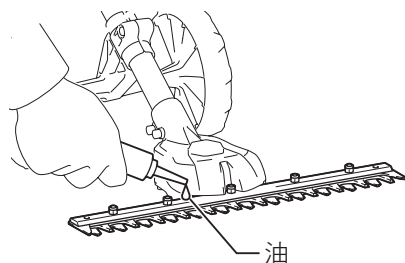
### ⚠ 注意

シャープブレードの点検、整備を行う際は、必ず手袋を着用してください。

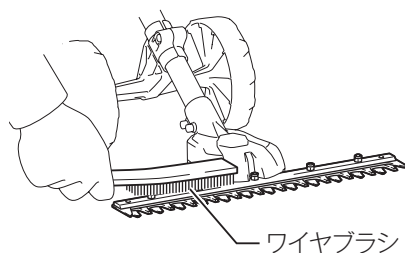
- ・ けがの原因になります。

## シャープブレードのお手入れ

- ・ 作業前と作業中の1時間に1回程度はブレードに注油をしてください。



- ・ 作業後は、ワイヤブラシで刃の両面の汚れを落とし、布で拭き取ってから機械油などの粘度の低い油やスプレー式の潤滑油を十分に差してください。



### 注

- ・ シャープブレードは水洗いしないでください。さびや故障の原因になります。
- ・ シャープブレードの手入れを怠ると、シャープブレードの摩擦が大きくなり、1回の充電での使用時間が短くなります。

## 消耗品の交換・補充

### シャープブレードアセンブリの交換方法

#### ⚠ 警告

シャープブレードの交換の際は、必ずスイッチを切り、スプリットモータからバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差し込んだまま行くと、事故の原因となります。

#### ⚠ 注意

シャープブレードの交換の際は、必ず手袋およびブレードカバーを付け、手や顔などが直接刃物に触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

金属部が高温になっている場合があります。金属部が冷えたことを確認してから交換作業を行ってください。

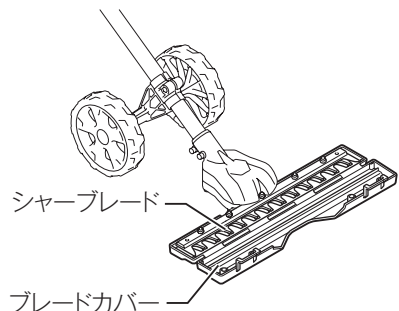
- ・ やけどの恐れがあります。

#### 注

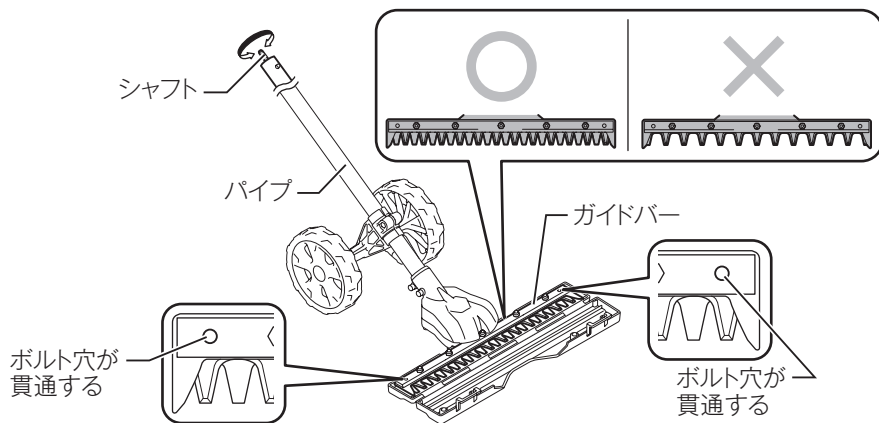
- ・ シャープブレードの駆動部にはグリスが塗布されており、手が汚れますので注意してください。また、ギヤやクランクに付いているグリスは拭き取らないでください。故障の原因になります。
- ・ シャープブレードの交換後、正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクのかみ合わせがよくありません。もう一度最初からやり直してください。
- ・ クランクなど、シャープブレード以外の部品に摩耗などの異常がございましたら、お買い上げの販売店、または当社営業所に交換・修理をお申し付けください。

### ■ 取りはずし方

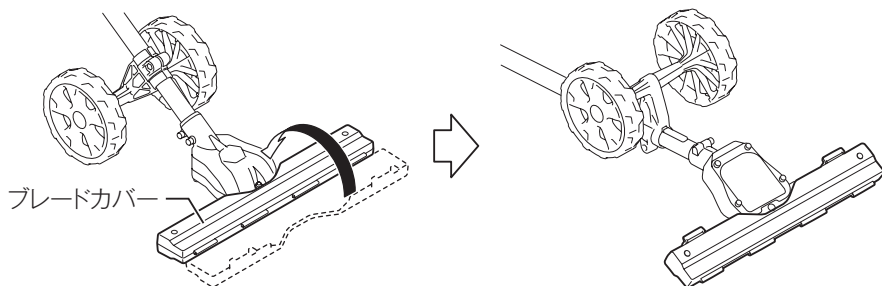
1. ブレードカバーを開いた状態で、ブレードカバー上にシャープブレードを置きます。



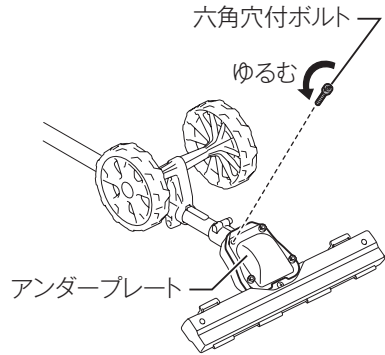
2. パイプの先端にあるシャフトをまわし、シャープブレードの上刃と下刃が交互になるようにします。
  - ・ シャープブレードのガイドバー両端のボルト穴が貫通します。



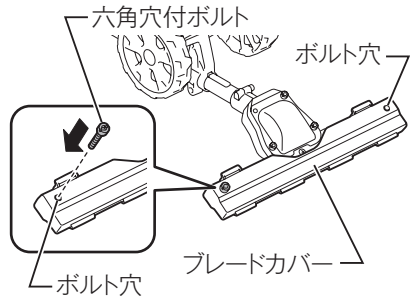
3. ブレードカバーを閉じて、本製品を裏返します。



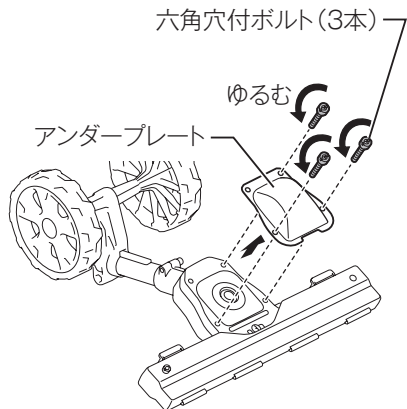
4. アンダープレートを固定している六角穴付ボルト（4本）の内1本を取りはずします。



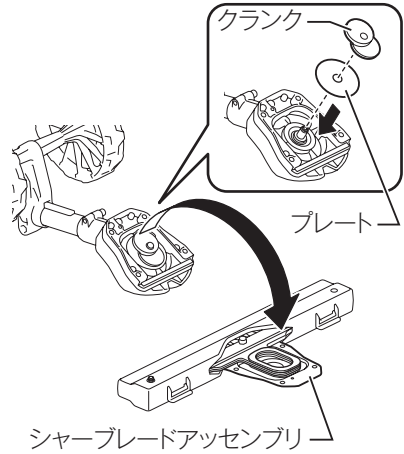
5. 取りはずした六角穴付ボルトをブレードカバーの左右どちらかのボルト穴に差しします。



6. アンダープレートを固定している残りの六角穴付ボルト（3本）を取りはずします。  
7. アンダープレートを取りはずします。

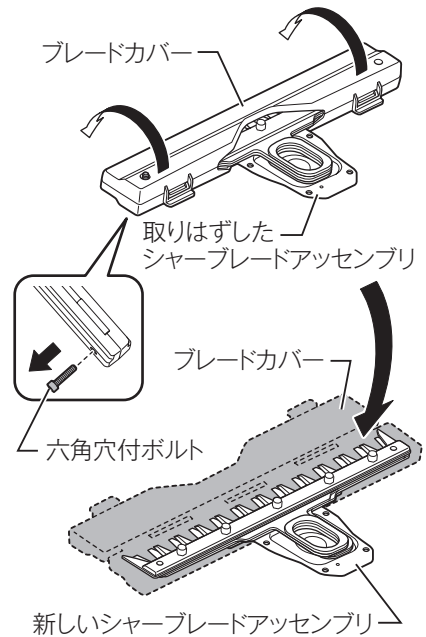


8. シャーブレードアッセンブリを取りはずします。
- ・ クランクとプレートも同時にはずれてしまった場合は、プレート、クランクの順に取り付けます。

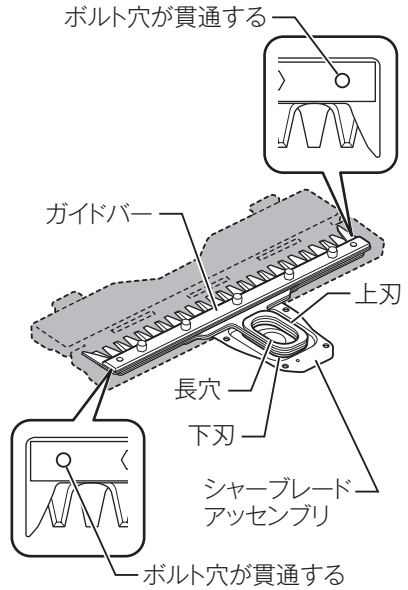


## ■ 取り付け方

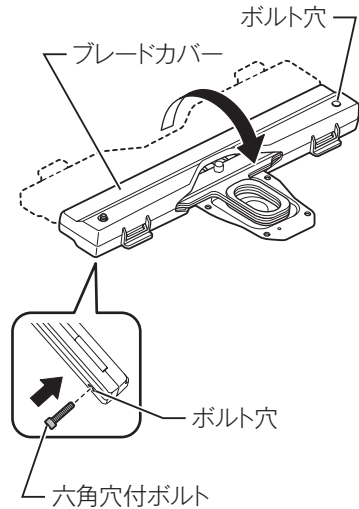
9. 取りはずしたシャーブレードアッセンブリから六角穴付ボルトとブレードカバーを取りはずし、ブレードカバーを開いた状態で、新しいシャーブレードアッセンブリをブレードカバー上に置きます。



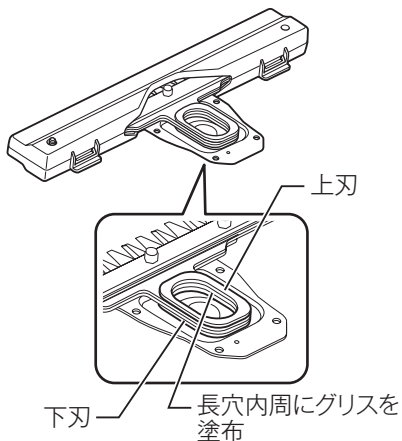
10. 新しいシャープブレードの上刃と下刃の長穴位置をシャープブレードアセンブリの中央にそろえます。
- ・ シャープブレードのガイドバー両端のボルト穴が貫通します。



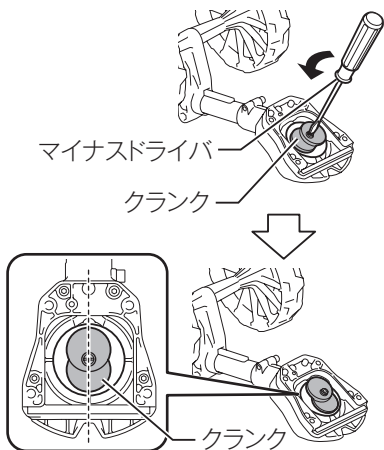
11. ブレードカバーを閉じ、手順9で取りはずした六角穴付ボルトをブレードカバーの左右どちらかのボルト穴に下側から差します。



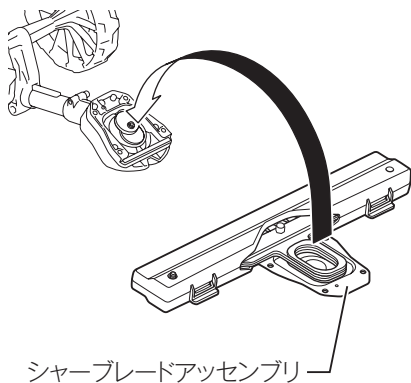
- 12.新しいシャープブレードアッセンブリに付属しているグリスを上刃と下刃の長穴内周に塗布します。



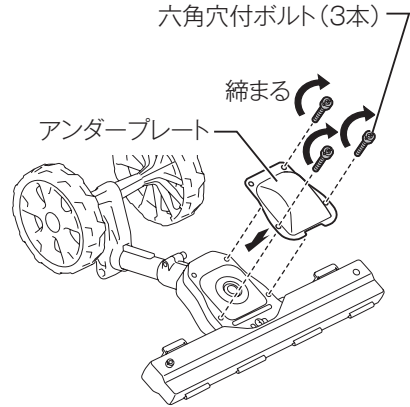
13. マイナスドライバーでクランクを回転させ、クランクの位置が図の指し示す位置になるようにします。



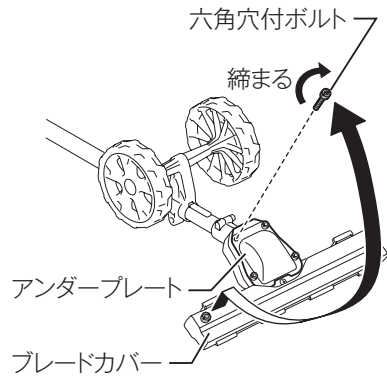
14. シャープブレードアッセンブリを取り付けます。



15. アンダープレートを取り付けます。
16. 取りはずした六角穴付ボルト (3本) を締め付け、アンダープレートを固定します。



17. 手順 11 でブレードカバーに差した六角穴付ボルトをはずし、アンダープレートを締め付けます。



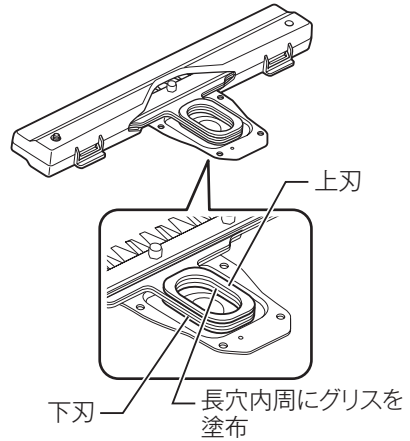
## 注

- ・ シャーブレードが正常に動かない場合は、シャーブレードとクランクのかみ合わせがよくありません。もう一度最初からやり直してください。

## グリスの補給

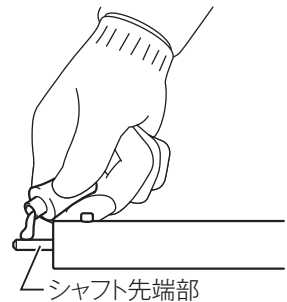
### ■ シャーブレード（約 50 時間の作業ごと）

- ・ シャーブレードにグリスを補給する場合は、本製品からシャーブレードアッセンブリを取りはずして行います。シャーブレードアッセンブリの取りはずし、取り付けは、21 ページ「シャーブレードアッセンブリの交換方法」を参照してください。
- ・ 指定のグリスを上刃と下刃の長穴内周に塗布します（目安：1.5 g）。



### ■ シャフト（約 25 時間の作業ごと）

- ・ シャフト先端部に指定のグリスを塗布してください。



## 故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前に、まずご自身で点検を行ってください。

不具合の状態	原因	対応
スプリットモータが始動しない。	—	スプリットモータの取扱説明書を参照してください。
スプリットモータが始動後すぐに停止する。	—	スプリットモータの取扱説明書を参照してください。
スプリットモータの速度が上がらない。	—	スプリットモータの取扱説明書を参照してください。
シャープブレードが作動しない。	シャープブレードが適切に取り付けられていない。	すぐにスプリットモータを停止し、確実に取り付けてください。
	シャープブレードに小枝などが引っかかっている。	すぐにスプリットモータを停止し、異物を取り除いてください。
	駆動系の異常	すぐにスプリットモータを停止し、点検、整備をお申し付けください。
本製品が異常に振動する。	シャープブレードが適切に取り付けられていない。	すぐにスプリットモータを停止し、確実に取り付けてください。
	駆動系の異常	すぐにスプリットモータを停止し、点検、整備をお申し付けください。
シャープブレードや本製品が止まらない。	電気系の異常	スプリットモータからバッテリーをはずして、停止させてください。そのあとで、点検、整備をお申し付けください。

## ご修理または点検整備の際は

- ・ 修理、点検整備はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。





881J54-4  
IWT

株式会社マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)